

平成29年度広島県高等学校バレーボール新人選手権大会

実 施 要 項

主 催 広島県教育委員会・広島県高等学校体育連盟

後 援 広島市教育委員会

主 管 広島県高等学校体育連盟バレーボール専門部

1. 期日 平成30年1月20日(土) 開始式 11:00 プロトコール 11:30
 21日(日) 開始式 10:00 プロトコール 10:30
 28日(日) 開始式 9:15 プロトコール 9:45

2. 会場

期日	男 子			女 子		
	会 場	責任者	面	会 場	責任者	面
1/20 (土)	呉宮原高校	廣田洋平	2	総合技術高校	玉田隆	2
	呉工業高校	平井毅	2	竹原高校	戸田充祥	2
	呉三津田高校	橋岡美穂	2	尾道東高校	安倍遥奈	2
	広 高 校	金本純一	2	三原高校	吾郷美代子	2
1/21 (日)	呉宮原高校	廣田洋平	2	総合技術高校	玉田隆	2
	呉工業高校	平井毅	2	竹原高校	戸田充祥	2
1/28 (日)	県立総合体育館・小アリーナ [平木 一史] 2面(男女各1面)					

3. 競技日程

期日	時間	内容	コート数・試合数
1/20 (土)	代表者会議 10:45 開始式 11:00 プロトコール 11:30	トーナメント	8コートで 4試合ずつの 32試合
1/21 (日)	代表者会議 9:45 開始式 10:00 プロトコール 10:30	トーナメント	4コートで 3試合ずつの 12試合
1/28 (日)	代表者会議 9:00 開始式 9:15 プロトコール 9:45	ベスト4トーナメント (準決→決勝→3決)	2コートで 4試合ずつの 8試合

4. 競技規則・方法

- (1) 平成29年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- (2) トーナメント戦方式とする。
- (3) ネットの高さは男子2m43cm，女子2m24cmとする。
- (4) 試合球は，男子・モルテン，女子・ミカサとする。

5. 参加資格

- (1) 選手は，広島県高等学校体育連盟規約第5条に規定する学校に所属する生徒で，本競技実施要項により大会参加の資格を得たものに限る。
- (2) 年齢は，平成11年(1999年)4月2日以降に生まれたものとする。
ただし，出場は同一競技2回までとし，同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において，全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 合同チームによる大会の参加を条件付きで認める。
- (5) 転校後6ヵ月未満のものは参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし一家転住などやむを得ない場合は，県高体連会長の許可があればこの限りではない。
- (6) 出場選手は，あらかじめ健康診断を受け，在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (7) 平成29年度（公財）日本バレーボール協会及び（一財）広島県バレーボール協会登録規定により有効とされたチームであること。
- (8) 参加資格の特例による参加については，広島県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。

6. 参加制限

- (1) 各地区出場チーム数は，広島：男子27・女子23，呉：男子5・女子5，尾三：男子6・女子7，福山：男子7・女子8，三次：男子2・女子4とする。
なお，選手権大会全国大会への出場チームについては，別途推薦とする。
- (2) 1チームの人員は監督1名，コーチ1名，マネージャー1名，選手14名以内とする。
- (3) 外国人留学生については，14名の選手のうち，2名までエントリーできるが，コートへはその内の1名に限る。

7. 参加申込

- (1) 各地区大会で使用した申込書により，平成30年1月16日（火）までに，各地区委員長がまとめて「常任委員会」で広島県高体連バレーボール部委員長に申し込むものとする。

8. 表彰

- (1) 広島県高等学校体育連盟 チーム表彰 1位：優勝旗，賞状 2位～5位：賞状
- (2) 1～4位の表彰は1月28日（日）試合終了後直ちに行う。5位はコート表彰を行う。

9. 組合せ

- (1) 組合せは，広島県高体連バレーボール部常任委員会で行う。

なお，組合せ抽選会に出席希望のチーム代表者は，この会議の抽選会に御出席下さい。

日時：平成30年1月16日（火） 委員会 13：30～ 抽選会 15：00～

会場：広島県立びんご運動公園 会議室（視聴覚室）

住所：尾道市栗原町 997 TEL：0848-48-5446

10. その他

- (1) 監督、コーチ、マネージャー、キャプテンの各章及び選手番号は規定のものを用い、規定の位置につけること。
- (2) 出場選手が競技中に傷害を受けた場合は、主催者で応急処置をするが、以後は各校の責任において処置するものとする。
- (3) 引率責任者は当該校の教員とする。
- (4) 監督、コーチは校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- (5) マネージャーは、当該学校の教職員または生徒とする。
- (6) 広島県高体連バレーボール専門部による次の「委員会申し合わせ事項」の周知徹底をはかり、各チームともこれを厳守すること。
 - ①ベンチの指導者の服装は、襟付きのシャツとし、短パンのままではいけない。
 - ②ユニフォームはチームで統一されたもので胸部に高さ最小限15cm、背部に最小限20cm、幅最小限2cmの番号がついていること。
 - ③アンダーシャツ、パワーパンツはチームで統一されたものであれば使用してよいがユニフォーム、短パンからでないこと。
 - ④ソックスはチームで統一し、長さはくるぶしより上であること。
- (7) 広島県高等学校バレーボール新人選手権大会ベスト8のチームは、平成30年2月9日（金）～11日（日）に広島市で行われる中国高等学校新人バレーボール大会の出場権が得られる。
- (8) 監督およびコーチの両名が審判をできない場合、**別に審判員を帯同すること**。なお、該当校の教職員以外を帯同する場合、必ず外部監督・コーチ登録をおこない、校長の承認を得た者とする。